

学科 学年	M1D1 C1	科目 分類	古典 Classical Japanese	講義 必修	20後期 1単位	学習教育 目標 D	担当	小出貫暎 Koide Mititeru
概要	日本語という言語の歴史の、基礎的知識を理解した上で、古典として優れた古文や漢文の中から、親しみやすく基本的なものを幅広く取り上げ、古典を読む能力を養うとともに、ものの考え方、感じ方、考え方を広くし、また、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。さらに、「古典」の学習を契機として、将来にわたって古典に親しみ、生涯学習の基礎を培う。							
科目目標 (到達目標)	古文・漢文の文章の読みに慣れ、語法を理解し、読解力を養い、感性を高める。							
教科書 器材等	プリント教材							
評価の基準と 方法	二回の定期試験を中心に平素の学習状況から習熟達成度をみる。							
関連科目	1～4学年の国語関係教科目							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回								
第2回								
第3回								
第4回								
第5回								
第6回								
第7回								
第8回								
第9回								
第10回								
第11回								
第12回								
第13回								
第14回								
第15回								
第16回		竹取物語 冒頭部						
第17回		竹取物語 結末「(天人)御衣をとりて…」						
第18回		徒然草 八十九段「奥山に猫またといふもの」						
第19回		徒然草 百四十二段「心なしと見ゆるものも」						
第20回		宇治拾遺物語「田舎のちご桜の散るを見て」 古今著聞集「小式部内侍」						
第21回		奥の細道「白川の関」「平泉」						
第22回	×	後期中間試験						
第23回		方丈記 冒頭部						
第24回		伊勢物語 九段「東下り」						
第25回		伊勢物語 九段「東下り」 二十三段「筒井筒」						
第26回		世説新語「此必苦李」 韓非子「守株」						
第27回		論語「学而篇」から						
第28回		世説新語「塞翁馬」						
第29回		礼記「苛政猛於虎也」						
第30回	×	後期末試験						
オフィス アワー	出講日昼休み時間(非常勤講師室)							
授業アンケート への対応								
備考	教材は変更することもある。各回の学習内容については事前に連絡する。							
更新履歴	20080314 新規							

